



林米穀店

米穀類小売

代表: 林 英昭さん

当社は、妻が平成21年雑穀エキスパートの資格を取得したのを機に、同年12月からは国産雑穀の量り売り専門店「雑穀屋」を併設オープンしています。雑穀の量り売りは、山陰地方では当店だけという強みを生かして「ネットでの商圈拡大・更なる地域密着化による新規顧客の取り込み」を、この補助事業で取り組むことにしました。補助金は、具体的にはチラシの作成と折り込み、商品宣伝用ホームページの作成とグーグルのインターネット広告などに活用しました。

雑穀米の販売強化・お米の宅配通販の強化に関しては、チラシ配布に取り組んだことにより、新規お客様が23件増加しました。一方、インターネットを活用した販路開拓については、宣伝目的のホームページと販売目的のホームページをそれぞれ新たに作っ

たことで、事業開始以前と比較し、既存のホームページのアクセス数は約2.5倍に増え、新規のお客様も増加しました。また、これらのページをグーグルのクリック課金広告サービスと連動させたことで、宣伝目的のホームページを通したお客様が10月は569人だったのに対し、12月には27日間で1797人に増加、県外の新規のお客様からの注文も入るようになりました。

この事業を通して、新規のお客様を獲得するためのターゲットの絞り方、アプローチの仕方を理解できるようになりました。また、アクセス数を分析した結果、どんなキーワードで集客できたのかも明確になりました。

今後も、これらの結果を活かして効果的な広報活動の強化に取り組んでいきたいと考えています。

